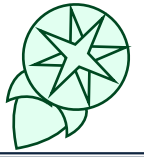


News Letter

公益財団法人遺伝学普及会



contents

- ①理事・監事のひとこと
(公財) 遺伝学普及会維持会員募集
- ②トピックス
「寺deサイエンス」第6回
「遺伝学講座・みしま」
「遺伝ちゃん」

- ③予定
「一般公開」、雑誌「遺伝」
「夏休み子ども遺伝学講座」
「きゅんです！サイエンス」
- ④公益財団法人遺伝学普及会の概要
沿革、目的、維持会員、役員紹介

～理事・監事のひとこと～



理事：遠藤 隆

2024年になりCOVID-19は日常のニュースにならなくなりました。この災厄は、私が第二の職場・龍谷大学農学部を2019年に退職すると同時に勃発しました。最近やっと海外を含めて旅行に行くようになりましたが、このパンデミックの最初の3年間はほとんど家に居ました。この間、最新の遺伝学にはすっかり疎かになってしまいました。また、京都大学の私の恩師、先輩にあたる常脇恒一郎先生（2022年没）、大西近江先生（2023年没）の訃報が相次ぎ、植物遺伝学分野での世代交代が完了した感があります。私も直ぐに後期高齢者になりますが、先輩方に加わるのは今しばらく遠慮して、将来役に立つかもしれない小麦系統の維持・育成を細々ながら裏庭でしています。



監事：佐藤 清

遺伝研の一般公開日に普及会は「遺伝研のさくら」の本やアサガオの種子を販売する活動を毎年行っている。サクラといえば染井吉野の起源を初めて明らかにした遺伝研の竹中要先生が浮かぶ。竹中先生はアサガオについても多大な貢献を果たしたことは意外に知られていない。アサガオは中国から薬用として伝わってきたが、鑑賞用の園芸植物として日本独自の発展を遂げてきた。江戸時代にはアサガオ文化が花開いたほどである。昭和に入り長引く戦禍のため絶滅危惧種化の危機的状況にあったアサガオを現在の姿にまで復活させる礎を築いたのは竹中先生である。昭和20年代後半遺伝研を拠点にして全国から散在していたアサガオを収集し、一般の方にも積極的に種子を提供し普及に努めた。アサガオ復興の恩人である。竹中先生はサクラとアサガオの二刀流だったといえよう。

(公財) 遺伝学普及会維持会員募集

本財団は、生命科学の基礎となる遺伝学の先導的研究と応用に関する総合的研究を支援するとともに、広く社会への研究成果の啓蒙と普及や次代を担う人材の育成のための助成事業活動を行っております。これらの事業を援助していただくために、団体又は個人に維持会員をお願いしております。

維持会員の会費は、次のとおりです。

維持会員会費（年額）団体・・・50,000円（何口でも）個人・・・5,000円（何口でも）

維持会員の皆様には、

- ①本財団主催、後援の講演会等の行事のご案内
 - ②雑誌「遺伝」（隔月発行）の配布
 - ③普及会News Letterのメール配信（年2回程度）
 - ④サイエンスカフェへの優先登録などを行っております。
- どうぞお気軽にお問い合わせください。

<お問合せ先>

公益財団法人遺伝学普及会事務局
〒411-8540 静岡県三島市谷田1111
TEL：055-981-6857
FAX：055-981-6877
<https://www.idengaku-fukyukai.info/>
e-mail:genetics@nig.ac.jp

第6回「寺deサイエンス」開催しました（2023.12.1.Fri）

日時：2023年12月1日（金）19：00～21：00
 場所：君澤山 蓮馨寺

【第一部】「ゲノムからみた日本人の起源」
 斎藤成也（国立遺伝学研究所 特任教授）
 【第二部】「古代人のゲノム解析から見た人類史」
 神澤秀明（国立科学博物館 人類研究部 研究主幹）
 司会：五條堀孝（MaOI機構研究所長、KAUST特別荣誉教授）
 小林武彦（東京大学教授）

日本人の起源をゲノムから深掘りしてお話してくださいました。
 Zoomと現地のハイブリッド開催は、今年も盛況のうちに終了いたしました。



SCIENCE CAFE
寺deサイエンス
 はじめに 梅田元雄 (東京大学名誉教授) 五條堀孝 (MaOI機構研究所長、KAUST特別荣誉教授)
 【第一部】ゲノムからみた日本人の起源
 講演 斎藤成也 (国立遺伝学研究所 特任教授)
 【第二部】古代人のゲノム解析から見た人類史
 講演 神澤秀明 (国立科学博物館 人類研究部 研究主幹)
 おわりに 小林武彦 (東京大学教授)
 2023.12.1 (金)19:00~21:00
 場 所：君澤山 蓮馨寺 (三島市小島町1-39)
 定 員：500人 (Zoomライブ配信) 40人 (現地参加)
 先着順、定員を超えれば抽選となります。
 参加費：無料 (Zoom参加) 1,000円 (現地参加)
 要申込 (〆切11月30日正午)
 お申込・お問い合わせ先
 公益財団法人遺伝学普及会
 〒425-8502 静岡県 浜松市東区 1-1-111
 TEL: 055-961-2687
 FAX: 055-961-2877
 MAIL: gen@gen-jp.org
 お申込はフォームから
 Zoomライブ配信 & 現地
 主催：公益財団法人遺伝学普及会 / 後援：三島市、三島信用金庫、静岡新聞社、静岡放送

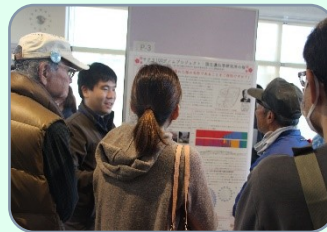
動画視聴ご希望の方は
[こちら](#) から

第12回「遺伝学講座・みしま」開催しました（2024.1.13.Sat）

日時：2024年1月13日（土）13時10分～16時
 場所：三島市民文化センター 小ホール

講師：木村 暁（国立遺伝学研究所 教授）
 「見事な建築物である私達の細胞-AIを使って加速する細胞の理解-」
 久保 郁（理化学研究所 脳神経科学研究センター チームリーダー、
 国立遺伝学研究所 外来研究員）
 「透明な魚で解き明かす脳のふしぎ」

今年度は、講演1と講演2の間に、地域の方々や学生等による生物系の自然科学や環境に関する研究発表がポスター形式で行われました。（13題）
 地元の高校生や一般の方、遺伝研の先生方等、幅広い研究発表に皆さん興味深く耳を傾けていました。



(公財) 遺伝学普及会・三島市連携事業
遺伝学講座・みしま
 【講演1】見事な建築物である私達の細胞-AIを使って加速する細胞の理解
 講師 木村 暁 (国立遺伝学研究所 細胞発生研究室 教授)
 【ポスター発表】 14：15～
 【講演1】と【講演2】の間 (場所：ホワイエ)
 自然科学や環境に関する調査研究の発表・費解
 共有の場としてポスターセッションを行います！
 【講演2】透明な魚で解き明かす脳のふしぎ
 講師 久保 郁 (理化学研究所 脳神経科学研究センター チームリーダー、
 国立遺伝学研究所 外来研究員)
 日時 2024.1.13 (土) 13:10~16:00 (12:30開場)
 場所 三島市民文化会館 小ホール
 (三島市一色町20-5)
 お申込・お問い合わせ先
 三島市教育委員会 生涯学習課
 住所 三島市大宮町1-9-33
 三島市民文化会館 小ホール 4階
 電話 055-961-2687
 遺伝学普及会事務局
 遺伝学講座事務局または電子申請にて
 遺伝学普及会事務局までお申し込みを、1月1日(金)までにお申し込みください。
 主催：(公財) 遺伝学普及会・三島市 後援：静岡・情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所

動画視聴ご希望の方は
[こちら](#) から

普及会チャンネル「遺伝チャン」随時更新中！

「寺deサイエンス」、「遺伝学講座みしま」の動画を限定公開動画に追加しました。
 また、公開動画の「きゅんです！サイエンス」は、パスワード無しでご視聴いただけます！
<https://www.youtube.com/@lden-chan>

限定公開動画視聴
 ご希望の方は
[こちら](#) から



Upcoming Events

一般公開・特別公開（2024.4.6.Sat・4.7.Sun）

国立遺伝学研究所では、桜の季節にあわせて構内を一般の皆様へ開放しています。遺伝学研究者による日頃の研究活動の紹介と、構内に咲く様々な種類の桜をお楽しみください。コロナ禍以前の規模に戻しての公開となります。当日は、普及会頒布所にて、**変化アサガオ種子**及び**桜グッズ**を販売いたします。



雑誌「遺伝」2024.No3発行

奇数月1日、隔月に刊行されている、生物の科学「遺伝」の、**2024年5月発行号 Vol.78 No.3**が、5月1日に刊行されます。
 [特集] 野生動物のエピジェネティッククロック
 -DNAメチル化を指標とした年齢推定

生物の科学「遺伝」バックナンバー
 2024年3月発行号 Vol.78 No.2
 [特集] 温度・機械刺激受容の最前線
 [新連載] 日本列島の多様な淡水生物



夏休み子ども遺伝学講座

毎年好評の子ども向け遺伝学講座です。国立遺伝学研究所の先生がわかりやすく、楽しく遺伝学の知識を教えてください。今年も例年同様、夏休みの期間に開催します！詳細はこれから決まります！お楽しみに！

きゅんです！サイエンス 絶賛放送中！

FMみしま・かなみ（ボイス・キュー）で放送中の「きゅんです！サイエンス」
毎週日曜日12:00~12:30 絶賛放送中です！
 サイエンスに「きゅん」としていただける時間の提供を目指します♪
 過去の放送は、you tubeでも聞くことができます。



▶~2023年8月27日放送分まで

▶2023年9月3日放送以降



PC、タブレット、スマホからもリアルタイムで視聴できますよ！

【全国放送】

局名：MUSIC BIRD for Community FM
 （全国のコミュニティー放送局へ配信）
 日時：毎週火曜日26:30~27:00
 （放送内容はボイスキュー前週の放送）

沿革の抜粋

| | |
|--------------------|--------------------------------|
| 昭和22年（1947年）5月23日 | 国立遺伝学研究所設立の準備母体として（財）遺伝学研究所を設立 |
| 昭和25年（1950年）11月10日 | （財）遺伝学普及会に改称 |
| 平成26年（2014年）4月1日 | 内閣府の認可を受け、公益財団法人遺伝学普及会となる |
| 平成29年（2017年）4月1日 | 日本遺伝学会が、（公財）遺伝学普及会の所属団体となる |

目的（定款の抜粋）

この法人は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 遺伝学に関する研究の助成
- (2) 遺伝学に関する講演・講習会の実施
- (3) 遺伝学に関する図書・雑誌の編集及び刊行
- (4) 遺伝学に関する教育資料の頒布
- (5) 動植物に関する優良品種の普及
- (6) その他目的を達するために必要な事業

維持会員（2024年3月現在）

団体会員

株式会社裳華房代表取締役社長
株式会社トミ-精工代表取締役社長
日本クレア株式会社代表取締役
株式会社池田理化代表取締役
株式会社エヌ・ティー・エス代表取締役
遠藤科学株式会社取締役社長
順天堂大学医学部附属静岡病院院長
三島信用金庫理事長
三島市市長
三嶋大社宮司

吉野 和浩
富永健二郎
木本 重信
高橋 秀雄
吉田 隆
遠藤 一秀
佐藤 浩一
高嶋 正芳
豊岡 武士
矢田部盛男

個人会員

アインズ税理士法人 会長 石渡 清司
静岡コンサルタント株式会社
代表取締役 森崎 祐治
しげの家 店主 芹沢 茂
植草学園短期大学名誉教授 漆澤 恭子
君澤山蓮馨寺 住職 掬池 晃雄
富士・箱根・伊豆国際学会 鈴木 洋平
島田トモミ
大前 知良

役員（2024年3月現在）

代表理事

五條堀 孝 MaOI機構研究所長,KAUST特別名誉教授
国立遺伝学研究所名誉教授
小林 武彦 東京大学 定量生命科学研究所教授

業務執行理事

城石 俊彦 理化学研究所
バイオリソース研究センターセンター長
斎藤 成也 国立遺伝学研究所名誉教授

理事

遠藤 隆 京都大学名誉教授
平田 たつみ 国立遺伝学研究所教授

監事

佐藤 清 国立遺伝学研究所元NBRP事務局顧問

評議員

山口 建 静岡県立静岡がんセンター
名誉総長兼理事
池村 淑道 長浜バイオ大学客員教授（名誉教授）
・国立遺伝学研究所名誉教授
勝部 定信 整形外科函南クリニック院長
菅原 秀明 国立遺伝学研究所名誉教授
高畑 尚之 総合研究大学院大学元学長・名誉教授
川内 十郎 静岡新聞社編集局論説委員
桜井 豊 沼津市民文化センター顧問
颯田 葉子 総合研究大学院大学教授
花岡 文雄 国立遺伝学研究所所長
吉田 隆 株式会社エヌ・ティー・エス代表取締役社長
岩崎 博史 東京工業大学教授
稲田 精治 三島信用金庫 特別顧問